臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院脳神経外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：膠芽腫細胞におけるシグナル伝達機構の解析

1. 研究の概要

手術によって摘出された組織の余剰検体を用いて、細胞培養、蛋白質抽出、核酸抽出、免疫組織染色を行い、下記の因子の膠芽腫細胞における役割を解析します。

解析する因子は、増殖因子、それらの受容体とその下流のシグナル伝達機構、およびこれらの分子の活性制御に関わると考えられている分子群（HGF activator, HAI, IGF binding proteins）です。

2. 目的

膠芽腫細胞の浸潤性増殖を調節する機能分子を解析することによって、膠芽腫の病態を解明し、新たな治療標的を見出すことを目的とします。

なお、本研究は、腫瘍学、脳神経外科学の分野における、新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 対象者

2005年7月から2013年2月に本院脳神経外科に入院され、手術を受けられた方のうち、「多形膠芽腫細胞の浸潤性増殖に寄与しているシグナル伝達機構の解析」研究に同意頂き、登録された方

4. 方法

手術によって摘出された組織の余剰検体から細胞培養、蛋白質抽出、核酸抽出を行います。また、病理組織診断のために作成されたホルマリン固定標本の余剰検体を用いてガラス標本作製し、免疫組織染色を行い、上記の因子の発現を解析します。また、対象となる方のカルテ情報から、診察所見、生存情報、画像検査結果、血液検査結果、を利用させて頂き、上記の因子の発現との関係を検討します。

5. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から2024年3月まで行われます。

6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8．個人情報保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。匿名化した連結情報は、ネットワークから切り離されたコンピュータに保存し、ファイルにはパスワードを設定し、情報管理者(宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野 助教 福島 剛)が管理します。

9．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

10．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

11．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保(あるいは、特許に関わる事象)に支障のない範囲内で情報開示を行います。

12．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する講座の費用(文部科学省・日本学術振興会科学研究費、法人運営費)で実施します。なお、経済的な利益の提供は受けていますが、申告すべき利益相反^{注1)}はありません。

注1)臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

13．疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野

氏名 福島 剛

電話：0985 - 85 - 2809

FAX：0985 - 85 - 6003

メールアドレス：fukuchan@med.miyazaki-u.ac.jp